

令和5年度 主な教育活動

1. 入学式、始業式

4月8日(土)、森下町キャンパス8階マルチメディア大ホールにて挙行。感染症対策のため、新入学生保護者、在校生は別教室に分かれ、オンラインで参列した。

2. 新入学生 御殿場宿泊研修

学内におけるオリエンテーションを経て、4月12日(水)～14日(金)、新型コロナウイルス感染症対策を十分施した上で、新入学生全員が御殿場市にある国立青少年交流の家で2泊3日の宿泊研修に臨んだ。体調不良等は皆無で、一人も欠けることなく、全員揃って全ての日程をこなすことができた。

箱根でのオリエンテーリング、研修所でのアクティブラーニング(職業のイメージを明確にし、よりよい就職を具現化するためのグループワーク)とその成果発表、礼法、レクリエーション活動等、寝食を共にしながら濃密なスケジュールで活動でき、友情を深めながら、今後の専門学校における学びの目標・目的を明確にすることができた。

3. 卒業生を囲む会

福祉分野(介護福祉学科、総合福祉学科):9月21日(木)

子ども心理学科:7月6日(木)

視能訓練士学科:9月28日(木)

進路指導の一環として、最も身近なプロフェッショナルである卒業生を招き、「職業観」の向上及び「就職意識」の高揚を図るために実施。また終了後には教員と卒業生との間でも情報交換を行い、各分野のニーズ、卒業生が今抱える問題点、母校への提言などを得て、カリキュラム、授業、実習・演習、就職指導に今後反映していく。

4. 我道祭(文化祭・学園祭)

文化祭・学園祭 令和6年2月22日(木)、24日(土)、25日(日)

新型コロナウイルス感染症対策を万全に施した上で、第一ひかり幼稚園のみなさん、外部からの来客を受け入れて、無事実施することができた。

福祉医療 卒業研究・ケアスタディ発表会、CANスカラシップ活動報告

○発表会御参加講師(順不同)

一般社団法人 日本顧問介護福祉士協会 理事長

本学学校関係者評価委員 石間 洋美 様
公益社団法人 静岡県聴覚障害者協会
事務局長 小倉 健太郎 様
手話通訳 塚田 祥子 様（本学非常勤講師）、富口様
本学非常勤講師 塚本 鶴樹 先生

○発表テーマと学生メンバー

①子ども心理学科3年 卒業研究発表

「発達の多様性に応じたおもちゃ・あそびについて」～手作りおもちゃと講座を通して～
畠田 知奈美、小松 美結、藤田 奈緒

②介護福祉学科2年 ケアスタディ発表

「否定的エイジズムを肯定的エイジズムにするには」～M様のできることを引き出す～
太田 真那

③総合福祉学科2年 ケアスタディ発表

「やってほしい、でも自分でやりたい」～言葉の矛盾から考える利用者様へのアプローチ～
安田 明生

④総合福祉学科3年 卒業研究発表

「『自分らしさ』が豊かな社会を実現するには」～私ってどう見えているの～
小笠原 悠斗、佐野 太一、竹下 凜香、横山 大和

⑤総合福祉学科3年 卒業研究発表

「分け隔てない平等な社会を創造する」
菊地 拓斗、久米 薫、増田 奈那、望月 沙那

⑥総合福祉学科3年 卒業研究発表

「殺したい気持ちをどう乗り越える？」～老老介護から見える生きづらさ～
石丸 美桜、大畑 悠斗、兼平 一輝、上林 史弥、栗田 優刀、澤端 泰志

⑦CAN スカラシップ 令和5年度活動報告

視能訓練士学科：白井 日菜、大石 朝陽、松下 紗英
介護福祉学科：進士 はな、高井良 有記、鈴木 祐成
総合福祉学科：赤堀 りろ、増田 菜々、佐藤 朋花、佐野 太一

5. CAN スカラシップ制度認定学生

今年度、学校生活・フィールドスタディにおける活動においてリーダーシップを発揮して成果を挙げ、CAN スカラシップ制度に相応しいと判定を受けた学生10名が N-Cap(B) として認定を受けた。

<活動概要>

・両校のスカラシップ学生同士で意見交換会、活動計画会議を実施。企画に携わるだけでなく、

活動に積極的に参加。他の学生や両校の活性化に貢献した。

<活動内容>

- ・静岡の医療・介護・福祉の“わ”フェスタ in 藤枝 6月3日（土）

ステージイベントやブースの企画・運営を実施。イベントを通して、福祉業界の横の広がりを広げるとともに、福祉の専門職を目指す学生の前向きで明るい姿をアピールし、介護に対するイメージ向上を図ることができた。

- ・静岡県職業教育振興会主催 お仕事体験フェア 6月18日（日）、12月3日（日）

小学生が楽しく、興味のもてる内容を電子・福祉で企画。福祉クイズや車いす体験、プログラミングやマイコン操作等を通じて、専門職について学ぶ機会を提供できた。児童たちの真剣な表情に、学生たちも多くの刺激をいただいた。

- ・フェスタシズウェル 2023 8月19日（土）

静岡県総合社会福祉会館シズウェルで開催された県民の日協賛イベントにて、視覚障害者情報支援センターのブース〔点字体験コーナー、弱視体験〕のボランティアとして参加。

多くの視能訓練士に方と関わるだけでなく、車いすバスケットボールやパラスポーツ体験を通じ、福祉への関心を高める機会となった。

- ・子ども食堂における「小学生講座」の開講 11月10日（金）

電子・福祉で講座を企画。電子工作教室は台風のため中止となったが、「福祉を知ろう」ゲーム&クイズで、楽しみながら福祉を知る機会を提供できた。

- ・高校生 ICT カンファレンス 2023 9月18日（月・祝）

高校生が ICT について知識を深め、これからの世の中の課題解決に有効な ICT 活用方法を考えるイベントで、静岡県内の高校 6 校 25 名の高校生が集まった。電子のスカラシップ生は、各グループディスカッションのファシリテーターを務め、リーダーシップを発揮した。

- ・福祉のまつり in 清水マリンパークイベント広場 9月24日（日）

福祉のまつり実行委員会（清水地域福祉推進センター）主催のイベントに、実行委員として、事前から広報活動や企画・運営会議にも参加した。当日は、N-Cap 生だけでなく他の学生もボランティアとして参加し、それぞれのブースで活動を行った。

- ・第10回介護技術コンテスト in ツインメッセ静岡 11月25日（土）

静岡県介護福祉士会の主催によるイベントで、N-Cap 生 2 名は、コンテストの審査員を任され、その他の学生は運営ボランティアとして参加した。

- ・フードドライブ活動、キャップ回収活動

N-Cap 生を中心に、家庭から供出された食品を集め、「フードドライブふじのくに」に提供。またペットボトルキャップを学内や学生・教職員の家庭から集め、NPO 法人「世界の子どもにワクチンを」の活動に協力した。

6. 資格検定試験の実施・特別授業等

- （1）情報活用検定（J 検）、ビジネス能力検定（B 検）CBT

（一財）職業教育・キャリア教育財団主催

- 5月25日(木)、6月22日(木)、7月27日(木)、8月24日(木)、
10月26日(木)、11月30日(木)、12月21日(木)、
令和6年1月18日(木)、2月15日(木)
- (2) 社会人常識マナー検定 (公社) 全国経理教育協会主催 9月23日(土)
- (3) メディックファーストエイド (救急救命講習)
視能訓練士学科2年 8月7日(月)、8日(火)
- (4) 視能訓練士学科2年 海外とのコラボ リモート授業 10月2日(月)
英国で視能訓練士として活躍する日本人によるリモート授業(時差の関係で19:00~20:30に実施)
- (5) 視能訓練士学科2年 コンタクトレンズや洗浄液を製造する企業による特別授業
11月13日(月)、14日(火)、12月1日(金)
- (6) 子ども心理学科3年 メディックファーストエイド(救急救命講習)
11月14日(火)、15日(水)
- (7) 視能訓練士学科2年 カールツァイス(検査機器開発企業) 12月8日(金)

7. 産学官連携教育プログラム・フィールドスタディ

- (1) 子ども心理学科2年 保育実習事前研修 5月15日(月)~5月17日(水)
- (2) 子ども心理学科3年 教育実習事前研修 5月16日(火)~5月18日(木)
- (3) 子ども心理学科1年 第一ひかり幼稚園 職場体験 5月31日(水)、6月14日(水)
- (4) 子ども心理学科3年 教育実習 6月5日(月)~6月30日(金)
- (5) 視能訓練士学科1年、2年 第一ひかり幼稚園眼科測定 6月5日(月)1年、6月26日(月)2年
- (6) 子ども心理学科2年 保育実習I(保育所) 6月12日(月)~6月24日(土)
- (7) 総合福祉学科2年・介護福祉学科2年 第3期実習 6月19日(月)~7月22日(土)
- (8) 総合福祉学科1年・介護福祉学科1年 第1期実習 7月24日(月)~8月5日(土)
- (9) 総合福祉学科3年 第5期実習 7月31日(月)~9月9日(土)
- (10) 子ども心理学科2年 キッズハウスひかり 職場体験 事前研修 8月3日(木)
- (11) 子ども心理学科2年 キッズハウスひかり 職場体験
9月6日(水)、7日(木)、13日(水)、14日(木)
- (12) 静岡県職業教育振興会主催 「おしごと体験フェスタ」
~学生主導による小学生職業体験
6月18日(日) 於 静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・る(静岡市清水区)
・「介護福祉士のおしごと」 総合福祉学科3年 学生4名
介護・介助が必要な場面、福祉の様々なマークの理解、視覚障害の体験、車いす体験 等
・「ITエンジニアのおしごと」 ITゲーム&ロボットシステム学科2年 学生4名
電子部品の名前や役割、ブレッドボードを使って配線・マイコンで制御体験
- (13) 人宿学園祭への参加 8月13日(日)

音響&映像メディアクリエイト学科、子ども心理学科の学生が、静岡大学や鈴木学園の学生とのコラボでイベントに協力。静岡新聞社・静岡放送が企画した「人宿学園祭」(静岡市葵区人宿町)に参加。それぞれ学科の特性を活かした体験型ブースで来客に対応した。

- (14) 優生保護法の動画制作 (音響&映像メディアクリエイト学科・介護福祉学科コラボレーション)

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会より依頼を受け、優生保護法に関する動画の制作を行っている。現段階では打ち合わせが終了しているところで、今年中に動画を制作し、先方に確認依頼、納品を行う予定。

- (15) 視能訓練士学科1年 臨地実習 10月16日(水)～10月21日(土)
- (16) 視能訓練士学科2年 臨地実習 10月23日(月)～10月28日(土)
- (17) 総合福祉学科2年・介護福祉学科2年
第4期実習 10月16日(月)～11月11日(土)
- (18) 子ども心理学科2年 保育実習Ⅱ(保育所)事前研修 11月6日(月)～11月8日(水)
- (19) 子ども心理学科1年 保育所職場体験 11月13日(月)～11月17日(金)
- (20) 総合福祉学科1年・介護福祉学科1年
第2期実習 11月27日(月)～12月9日(土)
- (21) 総合福祉学科3年 第6期実習 12月1日(金)～12月23日(土)
- (22) 静岡県職業教育振興会主催 「お仕事体験フェア」
～学生主導による職業体験
12月2日(土)、12月3日(日) 於 アピタ静岡(静岡市駿河区)
・「ロボットエンジニアのお仕事」
・「映像&サウンドクリエイターのお仕事」
・「視能訓練士のお仕事」
- (23) 子ども心理学科2年 保育実習Ⅱ(保育所)
令和6年1月15日(月)～1月27日(土)

8. 学生会活動 春季・秋季スポーツ大会

春季 5月2日(火)

安倍川河川敷 男子：サッカー、女子：ドッジボール

秋季 9月26日(火)

「このはなアリーナ」 男子：バスケットボール、女子：バレーボール

学生会の企画・運営によるスポーツ大会を行い、スポーツを通じて学校・学科の枠を越えて交流、友情を深めることができた。

9. 東京研修修学旅行

研修先：チームラボ・プラネッツ、東京スカイツリー、スモールワールドズ TOKYO

研修旅行先：築地食堂源ちゃん両国江戸 NOREN 店（両国国技館近く）、隅田川～台場での屋形船、もんじゃストリート（東京下町）、浅草浅草寺

12月19日(火)、20日(水)、2日間にわたって電子情報、福祉医療の2年生学生を対象として東京研修修学旅行を実施した。本来は海外研修修学旅行として、電子情報がアメリカ西海岸、福祉医療がハワイまたはグアムで、米国先端IT・エンターテイメント、福祉・医療・子供施設で研修を行う予定だったが、新型コロナ禍と急激な円安で海外への旅行が困難なため、代替として東京での研修を行った。

SDGsをメインテーマとして、3か所で研修を実施。日本の古き良き伝統にも触れることで、各学科の専門分野におけるレベルアップ、専門性が世の中でどのように活用されるか、更に、視野を大きく広め、国際社会で活躍できる人材となるべく、研修内容を策定。学内での事前研修・グループワーク（研修のテーマ、研修目的）、東京への研修修学旅行、研修旅行実施後の成果発表会での情報共有と、学生たちにとって掛け替えのない学びと経験をすることができた。

10. 第一ひかり幼稚園・高等学校との連携

(1) KTC おおぞら高等学院

年度を通じて毎週火曜日の午後に、本学各学科で目指す職業について講義及び実習を行った。今年度も3月5日(火)の講座をもって全ての授業を完了。高等学校、生徒からも好評を得ており、来年度も継続的に実施を予定している。

(2) 第一学院高等学校 静岡キャンパス

高校生1, 2年生、引率教員3名が来校 9月7日(木)

高校生たちが今後の進路について研究するため、その一環として本学を訪問。IT,エンターテイメント、福祉、子ども、視能訓練士と、幅広く職業の特色について学んだあと、ITゲーム系、映像系、福祉系、視能訓練士の4分野に分かれて体験授業を実施。生徒たちは皆熱心に受講し、有意義な時間とすることができた。

(3) 第一ひかり幼稚園「ICT キッズ」 2月28日(火)

第一ひかり幼稚園 月組の園児24名を対象に、タブレット端末、インターネット回線を利用して、絵と音を体験的に楽しむイベントを実施。園児たちが夢中になって楽しむ様子を見ることができた。CANスカラシップ学生(ITゲーム&ロボットシステム学科2名、子ども心理学科2名)もサポーターとして活躍した。

11. 教職員研修

(1) オンラインセミナー (株)サーティファイ主催

「指導者向け Web セミナー ～実際の授業実践事例を紹介！

「TechFUL」活用で期待されるプログラミング教育効果とは～」 6月13日（火）

（2）オンラインセミナー 文化庁主催

「著作権セミナー AIと著作権」 6月19日（月）

（3）令和5年度保育士養成施設・県保育連合会 意見交換会 7月19日（水）

（4）（公社）静岡県職業教育振興会 新任教員研修 8月1日（火）～10日（木）

（5）中部七県ブロック協議会第67回定期（石川）大会 8月24日（木）

於 ホテル日航金沢

中村徹理事長・校長（県職業教育振興会 監事）、有賀（県職業教育振興会 理事）が出席

・開会式

・本会議 令和4年度事業報告、大会スローガン説明、事業説明（文部科学省専修学校教育振興室長、全国専修学校各種学校総連合会参与）

・記念講演 パティシエ・ショコラティエ 辻口 博啓 氏

・閉会式

（6）専修学校教職員の研修等推進のためのオンラインセミナー 令和6年2月2日（金）

（7）職業教育の質向上に向けた取組 ―先進事例から学ぶ『職業教育のマネジメント』

令和6年2月19日（月）

（6）、（7）とも、主催：株式会社三菱総合研究所

文部科学省委託事業「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」の一環として開催。

1 2. 社会人対象訓練等

（1）長期高度人材育成・離職者訓練

静岡県の委託を受け、訓練生1名を受け入れている。令和5年度入学の介護福祉学科で2年間、学生と共に授業を受け、介護福祉士国家資格取得を目指す。令和6年度修了予定。

（2）在職者訓練

「介護職員実務者研修」を実施。受講者は基本的にウェブ教材を活用しながら各自で学び、「医療的ケア」科目、「介護過程」科目については本学でのスクーリングを受講。

受講費用 142,980円（税込）×10名 合計金額 1,429,800円（受講生より納付済）

・入校式・オリエンテーション 6月21日（水） 修了 12月20日（水）

・スクーリング

①介護過程「介護技術」 7月19日（水）・20日（木）実施

②医療的ケア 9月12日（火）・13日（水）実施

③介護過程「介護計画作成・展開」 10月11日（水）～13日（金）予定

（3）在職者訓練「介護職員実務者研修」

受講者は基本的にウェブ教材を活用しながら各自で学び、「医療的ケア」科目、「介護過程」科目については本学でのスクーリングを受講した。

受講費用 142,980 円(税込) × 10 名 合計金額 1,429,800 円 (受講生より納付済)

・入校式・オリエンテーション 6 月 21 日(水)

・修了式 12 月 20 日(水) 10 名全員修了

・スクーリング

①介護過程「介護技術」 7 月 19 日(水)・20 日(木) 実施

②医療的ケア 9 月 12 日(火)・13 日(水) 実施

③介護過程「介護計画作成・展開」 10 月 11 日(水)～13 日(金) 実施

(4) 在職者訓練「令和 5 年度無資格者向け講座 介護入門研修①」

県福祉人材確保対策事業

①11 月 6 日(月)～11 月 8 日(水) 受講者 6 名

②令和 6 年 2 月 5 日(月)～2 月 7 日(水) 受講者 11 名

県からの補助金 289,342 円(20 名 2 講座実施の上限額)

13. 令和 5 年度終業式・卒業証書授与式

令和 6 年 3 月 16 日(土)、しずぎんホールユーフォニアにて挙行。卒業生の入退場を含め、式典中は基本的にマスクを外し、相互に素顔を見合いながら実施することができた。

以 上